

2020  
SUMMER

vol. **22**  
季刊  
ロータス

# LO+

西新宿発  
こころと暮らしを  
調える情報誌

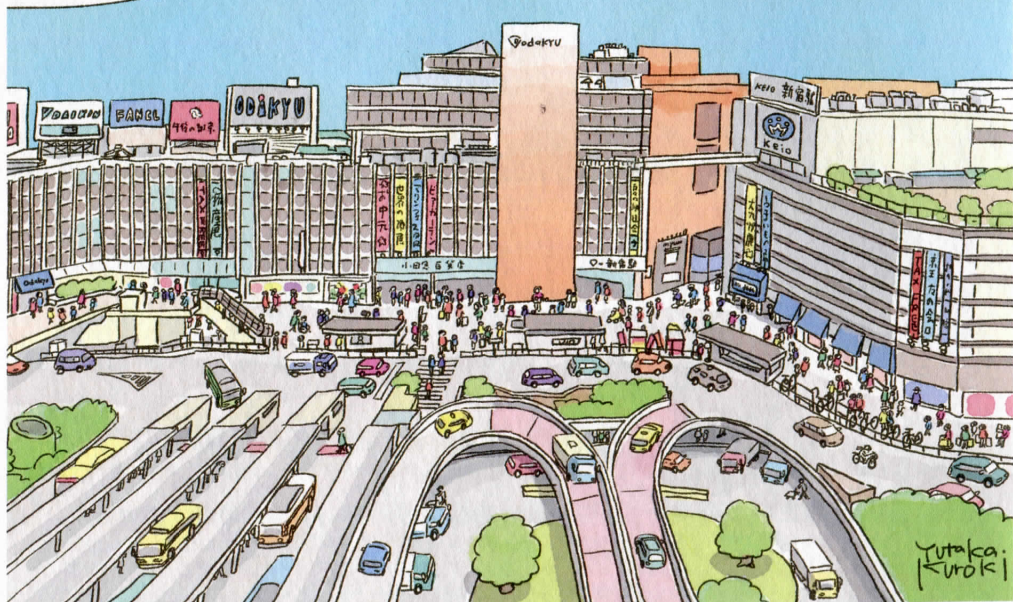
「ロータスインタビュー」  
**平井巧**

一般社団法人フードサルベージ代表理事

「スープ精進」

パプリカとトマトのすり流し  
夏野菜のカレースープ

鍼灸師まや先生の夏の身体支度



## 青木良子 おおき・りょうこ

[東京の主婦たちの復興支援ハートののびる代表]



東日本大震災後、被災地の女性たちの手作りを販売する活動を続けている。興味のある方はTEL 090-6655-6189又は<https://heartnon.exblog.jp>までご連絡ください。

宮城ではほとんどの方は仮設から復興住宅に移りましたが、岩手では未だ仮設住まいの方もいます。小物作りを継続したいと希望があり、東京で販売を続けています。毛糸モチーフのひざ掛け155枚を地震被害の北海道・厚真町へ送りました。

## 関谷里美 せきや・さとみ

[株式会社スルシ]



2011年11月、エシカル×フェアトレードのバッグブランド「スルシ」を設立。現在も日本と工房のあるフィリピン・セブ島を行き来している。

持続可能なものづくりへの取り組みが評価され、昨年国連のBCtAへの加盟を承認されました。また、クラウドファンディングにて資金を募り、セブ島に新工房を建てることができました。新しい工房でみなさんイキイキと仕事をしています。

## 高橋一也 たかはし・かずや

[warmerwarmer代表]



レストランキハチで調理師、ナチュラルハウスでパイヤーを経て、有機農業生産者の支援とオーガニック市場の開拓、固定種・在来種の知識を広める活動を行っている。

2019年6月2冊目の著書『八百屋と考えるオーガニック』アノニマ・スタジオを発売できました。「次世代に種を残すことが大切だ」と言い続けること、その気持ちも活動もそのまま、今後もマーケットや講演会など開催・参加していきます。

## 岩橋麻男 いわはし・あさお

[Asaostyle代表取締役]



BOOFFOOWOの経営から退き2015年「手を繋ぎ、個性を磨き、学び合い心のボーダーを超えたピースフルな社会を目指す」を企業理念にAsaostyle創業。

亀の尾無肥料無農薬の酵素玄米を使用した「Japanese Tacos」aciao米®のノウハウを福祉施設に提供して雇用を促進したり、アパレルメーカーの裁断後生地のリサイクルを福祉施設で製作し商品化するなど、衣食を通してメッセージをお伝えしています。



# ロータスインタビュー

# その後

2015年春のvol.1から5年が過ぎ、この夏でvol.22になります。ロータスインタビューに登場いただいた方に、その後の活動や近況について伺いました。

## 小野敬子 おの・けいこ

[みそソムリエ]



2013年みそソムリエとなり、手作りみそのワークショップを出張で年間約50回開催。平日は会社員としてみそを使った商品の開発に携わっている。

生徒さんからのリクエストでワークショップをオンラインで開催。遠方や小さなお子様がいる方にもみそ作りを体験してもらえるようになりました。農家さんと生徒さんの距離が近くなるようにオンラインを活用していこうと思っています。

## 鈴木裕 すずき・ひろし

[株式会社エヌ・ハーベスト代表取締役]



東京・西荻窪でスパイスの販売とともに生産地で学んだ食や暮らしを伝える「スパイス講座」を開催。予定は<http://www.nharvestorganic.com/>で。

自粛で講座や海外視察、お客様や生産者との直接的な交流ができなくなりました。反面ネットを通じてスパイスを使って下さる方が増えました。改めて産地の情報や私たちの思いを多くの方に知っていただくことの重要性を感じています。

## 大竹道茂 おおたけ・みちしげ

[江戸東京・伝統野菜研究会 代表]



NPO法人江戸東京野菜コンシェルジュ協会会長。農林水大臣任命「ボランティア・プランナー」、総務省「地域力創造アドバイザー」等で活躍。

『江戸東京野菜』(物語編・図鑑編/2009年農文協)刊行当時の15品目が50品目となるまでの10年間で新たにまとめ、今年3月平凡社新書として『江戸東京野菜の物語』を刊行しました。現在、江戸東京野菜を日本遺産にしようと文化庁に申請中です。

## 水戸川 真由美 みとがわ・まゆみ

[ブルーナ・バリアフリー・プロジェクトプロデューサー]



さまざまな立場や環境を超えて、互いのことを知ろう! わかるう! ということを、イベント開催やグッズ開発を通して展開している仕掛け人。

「ブルーナ バリアフリープロジェクト」の「こころのボーダーをなくそう!」というコンセプトで、(株)フェリシモの社会文化活動C.C.Pと共同企画。障がいのある人々たちを応援する雑貨を、5月、フェリシモからリリースしました。

## 今、未来への扉が開きました。

みなさんはステイホームでできた時間をどう過ごしましたか？ 私は日頃はできずにいた整理整頓をし、「平成」に入る前後に発行された雑誌を読み返していました。

私たちのNPOは里山保全を活動の一つとし、いわゆる循環型社会を目指しています。そこには宗教的にもあらゆるものが包摂され、万象のバランスが均衡し成立していると言えるでしょう。この当然なことが、手にした雑誌にもすでに書かれています。つまり、人はすでに30年前に、否、それ以前から気づいているのです。一人では生きられないことをすべての人が自覚した今こそ、「行動すること」が求められています。扉が開きました。いい社会が眼の前に見えています。



写真＝井之口聡

NPO法人  
ロータスプロジェクト  
理事長  
及川一晋



季刊ロータス vol.22 2020年7月1日発行 発行：NPO法人ロータスプロジェクト  
〒193-0801 東京都八王子市市川口町1325-1 TEL:080-5978-7245 mail:info@lotus-project.jp http://lotus-project.jp/

発行人：及川一晋 編集人：及川一晋  
編集：及川暁子、白石 亘、中山るりこ、星野良太  
表紙イラスト、P12イラスト：黒木 ユタカ(ユタカ！サブライズ) P8-9イラスト：加納史絵 写真：井之口聡(P6-7)  
アートディレクター：中村道高(tetome) 制作：樫パブリカ

※本誌に掲載している情報、営業日、営業時間等は予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。

## 常圓寺からみなさまへ

新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急事態宣言後、ご葬儀やご法事は中止や縮小が相次ぎ、お寺主催の行事、外部の文化教室などの施設利用も全て中止となりました。今後は状況を見つつ再開していくことになります。

世間は不安と不便ばかりの3ヶ月でした。その間も境内では桜が咲き、中庭の竹やぶでは筍がたくさん取れました。青さを増した梅の木はいま実をつけ、鳥のさえずりがよく聞こえます。自然はいつもと変わることなく移ろっています。自然のたくましさに勇気づけられながら、毎日、安穏な日々への回帰を祈願しています。

念ずる力を信じ、皆様心に寄り添ってまいります。みなさんも時には境内を散策してみませんか。

### Info

場所はすべて常圓寺(東京都新宿区西新宿7-12-5)

#### ロータス ヨガ

##### 常圓寺 祖師堂

7月再開を予定して準備はしていますが、決定次第ブログでお知らせします。お会いできる日を待ち望んでいます。  
1回1,500円(マット込)／4回チケット5,500円、シニア割、檀家割、学生割あり。再開予定等詳しくはブログをご覧ください。  
<http://ameblo.jp/lotusyogajoenji/>

#### ロータス シネマ

##### 常圓寺 祖師堂

4月、6月は中止になりました。8月再開を予定していますが、詳細はホームページ、facebookページ、twitterなどでお知らせします。  
命、生き方、環境などさまざまな社会的問題を取り上げた映画を観て語り合う、ソーシャルシネマ上映会です。Peatixでも予告しています。  
<https://www.facebook.com/LotusCinema>

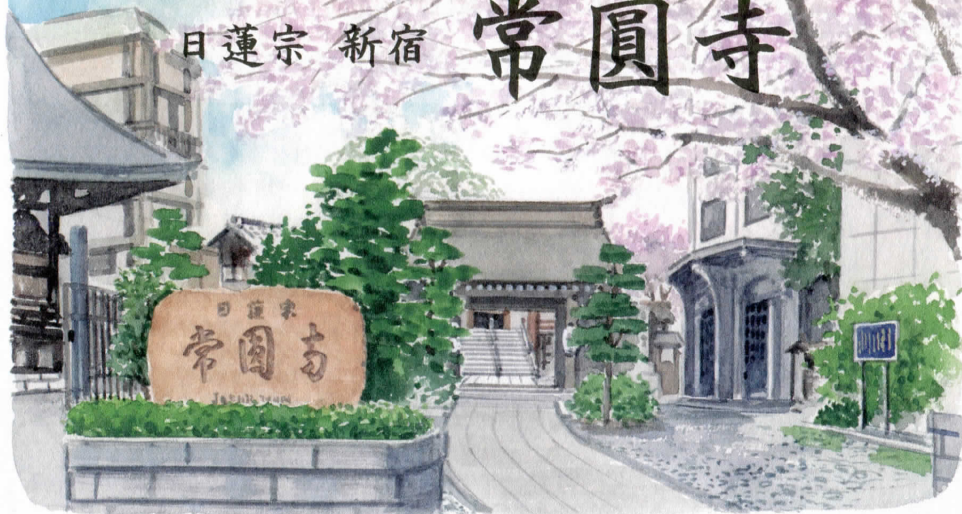
#### ロータス 寺市

##### 常圓寺 祖師堂(1階)、地下ホール(地階)

2021年1月まで、会場場合もあり、開催はありません。  
在来種や有機野菜、フェアトレード、体と心の健康、環境、ていねいな手仕事など「もっといい毎日」を提案します。非加熱蜂蜜や在来野菜などおなじみの店もたくさん。次回開催まで、新たな企画を考えていきます。お楽しみに。  
<https://www.facebook.com/LotusMarche>

新宿駅西口徒歩6分 / 西新宿駅E8出口徒歩1分

# 日蓮宗 新宿 常圓寺



従来のお墓とは違う、時代にあわせた新しい形態の墓所もございます。宗派を問わず、永代供養墓としてお使いいただけます。



## 万霊供養塔—久遠—

600年の歴史を有する新宿常圓寺が守りする永代供養墓です。大切な方を埋葬した後も毎朝お経があがり、お花やお線香の絶えないお墓です。生前契約も受け付けます。

— 霊位 30万円～（供養の内容による）



## 都心の樹木葬 はすのうてな

新宿駅から徒歩圏内の樹木葬型永代供養墓です。お墓がなくてお困りの方にもご利用しやすい価格帯。ご自身やご親戚のお墓としてもご検討いただけます。生前契約が可能です。

— 霊位 15万円（総額）

●お問い合わせは

〒160-0023 新宿区西新宿 7-12-5 TEL.03-3371-1797

✉ naruko@joenji.jp ホームページ <http://www.joenji.jp>

